

小野新報

社開新警常所行發
九五町南野平縣島福
次一港古町濱小縣島福

刊夕日七十二月五
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 二十錢
一ヶ月 十錢
一ヶ月 五錢

濱町村が今時文句の云へる
義理か云ふのだ第一
平小線は平郡線の延長で
國鐵の幹線をなすものだ
から是非最短距離を選ば
ねばならぬ。若干の物資
があるからと云つて迂回記
者の目に映じた地方名士
権力の絶大なる點、反對者
すべき性質のものではない
い。それに小名濱港將來は
輸出物資は九〇パーセント
石炭であり、飯野鹿小野
島に埋蔵する莫大な石炭
も必ずこの中に入るのだ
から鹿島直通は理の當然
と思ふ。小名濱の停車場
の位置はなるべく現市街
を離れた處。まづ愛宕附
近が適當であらう
(文責記者)

地方名士

長所と短所

小野普平氏 一

短所を拾ひば、一旦同じた
以上飽迄倍する、其處に大
な損害が潜在する、夫れ
に見透いた御世辭、御上手
を知りつゝ受入れる其點は
あらう。(次は高木保氏)

濱だより

(二十六日分)

小名濱町魚市場調査

品名	魚獲高	單價
平目	拾貫	十九・廿二
タイ	二千五百貫	一六・廿四
メスケ	六百五十貫	二一・五
タコ	二百貫	一・五
サバ	二百貫	一・五
一箱	四十貫	二四・三十錢
メスケ	拾貫	十七
イワシ	一五〇箱	七十錢

入港數 底引船 一六
大船積船 一六
カヌー 一六
メスケ 一六

昨日一人も 小名濱のチブス 蔓延の兆あり 久保田町醫の談

小名濱に昨日またチブス
が出來た。古港の飛田カネ
さん(五)である。今月に入
つてからこれで三人目であ
り、うち一人は死亡と云ふ
氣味わるさに町醫久保田氏
は眉をひそめて語る。
季節が季節ですし、もうも
蔓延するやうな氣がしま
すね。これは軽い中なら
三週間で癒りますから
おかしと思つたらすぐ
に醫師にかゝることです
徴候としては最初熱が階
段状にグン／＼上り、三
十八九度になるとそのま
ま、續いて下らぬことです
まゝ胃腸の丈夫な人はチ
ブス菌が身体に入つても
決してチブスにはならぬ
のですから、豫防の注意
としては何よりも胃腸を
大切にすることです。
尚ほ町民全體に豫防注射を
施すため町役場衛生主任
は準備に大忙であり、且

小平線敷設に 關する論争

昨紙を以て小名濱町の意見は大體ま
まりましたから、今日からは對立す
る意見が同時揭載することにした。

「もちろん
片濱線だ」
越智正勝氏談
これは私人としての意見
だが、何處を通すか、な
れば勿論片濱線が第一だ
かり出來たつて後方の運
給がとれなければ江名豊

「不利な條件
は免だ」
土地交換で
江名町突つたる
江名町折戸の埋立工事は
解決すると見られる。

苗代を侵す 猫毛病蔓延す

農會では豫防に大忙
に郡下各農村を調査の結果
被害甚大なる事に驚かされ
てゐる。最近の天候不順の爲
今廿七日午前八時より校庭
頻々として猫毛病が発生し
擴張工事並に完成と海軍記
現に草野、神谷、川前、内念
日とを祝ふ運動會が江名
郷、澤渡、箕輪、永戸、大町
永崎校の運動會
永崎校の運動會
友よいづこ

友人いづこ

永崎校の運動會
友よいづこ

永崎校の運動會
友よいづこ

朝鮮入營兵

江名町永崎作山庄之儀、朝
鮮軍南歩兵第七十三聯隊へ
入營のため六月一日出發す
ることになった。同町では
盛大送別會を張り町民總出
見送ることになつてゐる。

幼児喋かる

廿五日午後四時頃、江名町
折戸漁夫壽吉長男吉田一郎
(六)は同縣道で遊戯中、疾馳
してきたトラックに觸れ頭
部、顔面等に余治一週間の
傷を負ふた。運轉手は軌道
の急、新潟、能登輪島一盛
氣歴七百六十二ミリア

度第一期

小名濱町役場では左記日
定をもつて本年度第一期
種痘を行ふことに決定した。
場所 於 久保田醫院

五月 卅日午前中
中島、西町方面部落
五月卅一日午前中
米野、中町方面部落
尚、要種痘者は昭和九年生
の幼児であるが他に一回も
受けてないものには種痘す
るをうである。

天気豫報

(二十七日)

小名濱町候所發表
今晩、南風曇り驟雨
明日、南風曇り後晴れ
紀州潮岬、銚子、八丈島、石
の巻、新潟、能登輪島一盛
氣歴七百六十二ミリア

路線決定に異論喧々

小平線よこちろを通れ

明快々の論陣を張て
早々地方の意志を快せよ

(無名の騎士)

輿論、東北振興會の要望等して大動搖を生じ、或は國に依り、懸案の小平鐵道建設論を真向から振かざし、或は後から實行せられる事と炭運搬上の見地から或は採掘後から實行せられる事との意見を吐てゆすら各獨自なり、去る四月十四日にはの意見を吐てゆすら各獨自東京鐵道建設事務所から伊の統一まことに困難なるを集院技師の名で、小名濱町覺える。

斬馬劍

北面 武士

小平鐵道鹿島直通に越智所長の壯快な横槍。この一騎打に、われと思はん名士諸君は堂々名乗を擧げて馳せ参じ給へ。

校庭擴工張事完成を祝つて今日永崎小學校運動會。手辨當で心から働いた印半犬の町民こそ正座に据らねばならぬ第一人者たらう。

祝日刊發行

江名町 丹野彦太郎

江名町 伊藤正治

江名町 片寄千賀之助

江名町 片寄又吉

泉村 阿部醫院

泉村 小林醫院

泉村 佐々木齒科醫院

泉村 菅手鑛泉 つるや

泉村 上遠野新十郎

石城郡湯本町 樋口看護婦學校

草野醫院

小名濱町(郵便局隣)

一般外科 (整形外科)
内科 花柳病科

日本形セメント瓦製造
配合 確實
最優良品 高木惣治
色合法文ニ依リ
小名濱町西町



丸八鐵工場
小名濱町漁港入口
仕事は精確且つ迅速

お知らせ

此度御家庭の御手不足の方々の爲に眞面目に親切に御用のたせる若き會員をお望みの御仕事に御手傳ひの出来る様な組織の會を始めましたから何卒御遠慮なく御活用の程を御願ひ申上げます

×一お産前後の御手傳ひ

×一御病人様のお付添

×一其他御家庭の凡べての御用
會員は何れも婦人らしき誠實の人々を至極お安く差上げることが出来ます

小名濱町橋本十二(小野新聞店裏)

小松派出婦人會
會主 産婆 小松きみ

電話四八番

揃へまじら

五月初節句の御買物は是非當店へ
磐城名産
五月職製造販賣
(意匠登録第六四九八一號)

外に布織五月人形内職
平町四丁目

小野榮吳服店
電話五一五番

魚市場 油部

磐城水産工業株式會社

社長 野村 小名濱町
支店 伊尾 電話一四四番
支店 平野 電話一四四番
支店 太郎 電話一四四番

代理店 三井生命火災保險株式會社

良品廉賣に勝る商略なし

磐城セメント特約代理店

釜屋商店

磐城平町五丁目
電話九番九九番
東京磐城貯金口座一〇九九五六